



# たてしなスマイル交通 からのお知らせ



公共交通を  
ご利用ください

立科町には、町内を運行する路線バス「たてしなスマイル交通」3路線のほか、東信観光バス(株)が運行する大屋方面への中仙道線と丸子方面への丸子線、千曲バス(株)が運行する佐久平方面への中仙道線が運行されています。

各路線、町内外への通院や通学に利用されている大変重要な交通手段ですが、利用者が少なく、今後の利用状況によっては、運行規模の縮小等見直しが必要になります。

これからも運行を継続していくためには、多くの皆様にご利用いただくことがとても大切です。子どもや高齢者、いわゆる交通弱者の足となる公共交通を守るため、是非ご協力をお願いします。

## 平成29年度利用者数 (速報値)

	利用者数 (12月末まで)	月平均利用者数 ( ) 内は昨年度比
西回り線	5,388名	599名 (-70)
東・南回り線	3,775名	419名 (-39)
シラカバ線	6,342名	705名 (-94)
全路線	15,505名	1,723名 (-204)

### 福祉型デマンドタクシーもご利用ください

スマイル交通ではバスに併せて福祉型デマンドタクシーを運行しています。「身体障害者手帳の所有者」などの要件に該当する方が利用対象で、ご利用いただくには事前登録が必要となります。

詳しくは企画課までお問合わせください。  
(電話 88-8403)

立科町のテレワーク事業の取組みをご存知ですか？立科町では企業進出型と雇用創出型の2本立てで準備を進めています。このうち、町の方々にテレワークでお仕事をしてもらう雇用創出型の取組みが始まりました。週に3日、ふるさと交流館「菅田宿」で立科町のママさん達のワーカー研修を開催しています。ママさん達、とても熱心に受講していただいています。今後、テレワークで働きたい方の募集を広く行っていくと思いますが、ご興味ある方は、毎週火・水・金の午前中、見学にいらしてください。(ママさんでなくても歓迎です)



### ● 協力隊の移住・定住促進担当、牧内久美です

りんごの栽培経営を目指す就農希望者を立科町に呼び込むために、2月10日に東京都池袋で開催された「新・農業人フェア」に参加しました。  
当日のフェアには、近年の農村回帰ブームを反映して多くの就農希望者が参加され、当町のブースにも多くの方が来られました。  
立科町は古くからのりんご名産地で、農家の方の栽培技術の高さやりんごの栽培に適した気候により県内でも果樹栽培において大きなアドバンテージを持った土地であることから、今後多くの方が町へ就農希望されることになると考えています。立科町が誇るりんごを多くの方に知ってもらえるようこれからも努力していきたいと思えます。



### ● 農業振興担当、中島貴広です

「地域おこし協力隊  
”奔走中”」